

第66回獣医学特別セミナー

HYPERthermia or HYPOthermia
感染条件下での体温制御メカニズム

松脇 貴志 先生

(東京大学大学院農学生命科学研究科
獣医学専攻 獣医生理学研究室)

2025年3月6日 (木) 15:00 – 16:00

iCOVER 101

哺乳類の体温は中枢神経系により一定の範囲内に保たれているが、感染時にはこの恒常性が乱され、体温は上昇 (Hyperthermia) もしくは低下する (Hypothermia)。本セミナーでは、末梢組織の感染情報がどうやって血液脳関門を越えて中枢神経系に伝達されるのか、また中枢神経系では体温の上昇と低下がどのように制御されているのかについて、種々の遺伝子組換え動物を用いた我々の研究結果を交えながら解説する。

加えて、これらの研究を含む演者のこれまでの国際共同研究やAAVS (アジア獣医大学協会) での取り組みなどについても紹介したい。

連絡先：渋谷 (5900)、羽原 (5885)